

第59回国立大学法人筑波技術大学経営協議会議事要旨

I 日 時 平成29年3月13日（月）14：00～16：50

II 場 所 天久保キャンパス管理棟大会議室

III 出席者等

- ・出席者 石塚和重、石原保志、大越教夫（議長）、川村恒明、北原保雄、小山哲夫、菅野映之、須藤正彦、宅 清光、竹下義樹、谷川彰英、内藤一郎
（五十音順・職名略）
- ・欠席者 石野富志三郎、宍戸和成、関 正夫、廣瀬 寛
- ・陪席者 大島慎子監事
- ・事務局 工藤総務課長、佐藤財務課長、山田聴覚障害系支援課長、高瀬視覚障害系支援課長、他5名

IV 議 事

1 前回議事要旨の確認について

議長から資料1により説明があり、案のとおり確認された。

2 審議事項

(1) 平成29年度年度計画について

事務局から資料2により説明があり、審議の結果、記載内容の一部を修正の上、了承された。

(主な質疑応答)

- 「【67】産業技術学部の編成の改革」における年度計画【67-1】には、「大学の教員組織を一つの組織に統合」と記載されているが、「【68】保健科学部の教育改革」における年度計画【68-1】には、そのような記載がされていない。教員組織の統合が全学的な取組であるなら、【68-1】にも同じ内容を記載すべきなのではないか。
- 教員組織の統合は全学的な取組であるが、中期計画策定時には学部毎に教育研究組織の見直しに関する計画を策定してしまったため、このような形で記載をした。平成30年度には中期計画の内容を見直し、全学的な計画を入れることとしたい。
- 【67-1】の記載内容では、平成29年度に教員組織の統合及び教員と教育の分離を行うように読めてしまうが、中期計画では平成30年度までに実施するとされている。教員組織の統合は、いつ実施されるのか。
- 教員組織の統合は、平成30年度に実施する予定であるため、当該年度計画の記載内容を見直すこととしたい。

(2) 平成27年度自己評価書について

事務局から資料3により説明があり、審議の結果、了承された。

(主な質疑応答)

- 「基準9：財務基盤及び管理運営」において、【改善を要する点】が、全くないということなのか。
- 当該基準の【改善を要する点】として、外部資金の獲得について記載することとしたい。

- (3) 職員給与規程及び役員給与規程の一部改正について
事務局から資料4により説明があり、審議の結果、了承された。
- (4) 年俸制適用職員給与規程及び年俸制業績評価に関する規程の一部改正について
事務局から資料5により説明があり、審議の結果、了承された。
(主な質疑応答)
○ 業績評価の基準は、学内に公表されているのか。
● 今回の一部改正による業績評価は、平成29年度から実施するものである。業績評価の基準は、今後対象となる教員への説明会を実施する予定である。
- (5) 保健科学部附属東西医学統合医療センター料金規程の一部改正について
事務局から資料6により説明があり、審議の結果、了承された。
- (6) 平成29年度大学運営経費予算等について
事務局から資料7-1～3により説明があり、審議の結果、了承された。
(主な質疑応答)
○ 間接経費は、どのような方法で見込んでいるのか。
● 三年間の実績を踏まえて算出している。

3 報告事項

- (1) 第3期中期目標・中期計画における「戦略性が高く意欲的な目標・計画」の申請について
事務局から資料8により説明があった。
- (2) 平成29年度学部入試の実施状況について
事務局から資料9-1～4により説明があった。
- (3) 平成29年度大学院入試の実施状況について
事務局から資料10-1～2により説明があった。
- (4) 平成28年度経営協議会学外委員からいただいた意見の反映状況について
議長から資料11により説明があった。
- (5) その他
議長から机上配付資料により、理療科教員養成課程の設置及び春日キャンパスにおける教育組織の改組について説明があった。
(主な質疑応答)
○ 配布された資料からは、改革の全体像が見えてこない。
● 平成29年度の最初の経営協議会において、春日キャンパスだけではなく、大学全体の教員組織と教育組織の再編の案をお示ししたい。

以 上